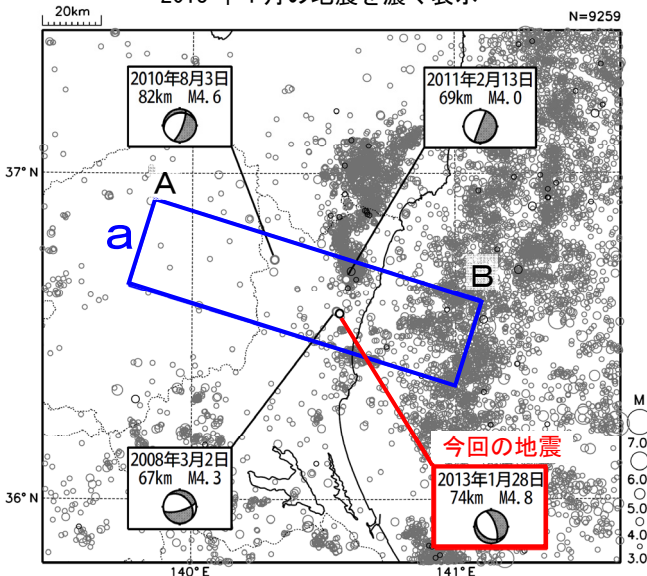


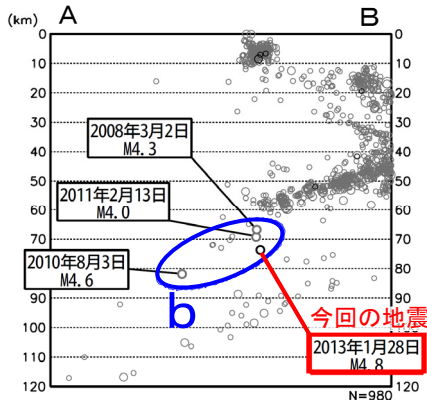
1月28日 茨城県北部の地震

震央分布図*

(1997年10月1日~2013年1月31日、
深さ0~120km、 $M \geq 3.0$)
2013年1月の地震を濃く表示

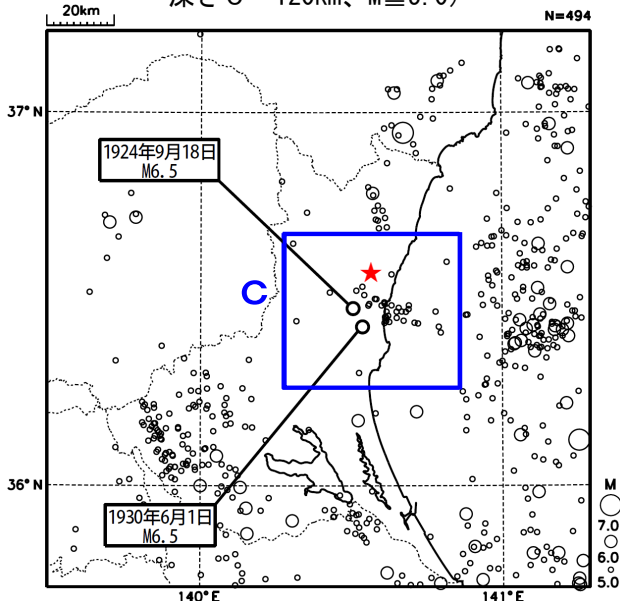


領域 a 内の断面図* (A-B 投影)



震央分布図

(1923年1月1日~2013年1月31日、
深さ0~120km、 $M \geq 5.0$)



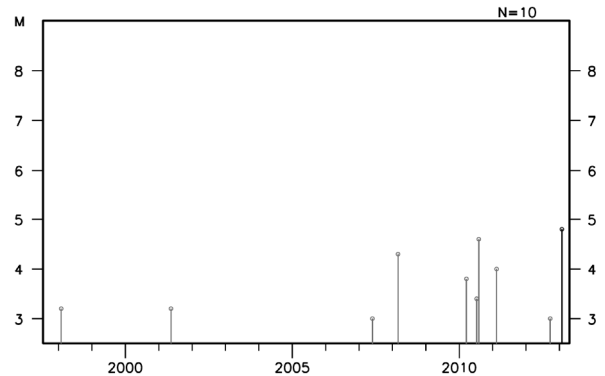
★は今回の地震の震央位置

2013年1月28日03時41分に茨城県北部の深さ74kmでM4.8の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生し、発震機構は東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4.0以上の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。そのうち、1930年6月1日に発生したM6.5の地震(最大震度5)では、崖崩れや煙突倒壊などの被害を生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内のM-T図*



※ 2011年3月13日~5月30日に未処理のデータがある。

領域 c 内のM-T図

